



1.配信について基礎知識を学ぶ



2.どのような配信をするのか決める（企画）



3.機器組み立てる



4.ソフトウェアにて絵、音作りをする



5.配信する

第5章

配信する

- 各役割と責任例について記述
- 配信側の人数が少ない場合は、専門会社と違い、多数の役割を担当することになる

▶ 役割一覧

- 配信内容を把握する・・・などは全役割の者が必要である

役割	内容	責任例
プロデューサー	<ul style="list-style-type: none"> • 全体責任者・お金の管理など 	<ul style="list-style-type: none"> • 企画などの責任者であり、他部門などの調整など実施 • 配信全体の責任、大トラブル時の判断（配信中止など）
ディレクター	<ul style="list-style-type: none"> • 配信現場の責任者、みんなの指示役 	<ul style="list-style-type: none"> • しっかり配信できるように準備、指示 • プロデューサーと進行表などをチェック • 各役割の者への指示、フォロー、トラブル時の判断
配信スイッチャー	<ul style="list-style-type: none"> • シーン切替や各シーンの絵、音作りを担当 • カメラスイッチャーと分ける場合もある 	<ul style="list-style-type: none"> • 素材準備（別の人でも良い） • 各シーンの作成、確認
音響	<ul style="list-style-type: none"> • 各マイクの音を確認や調整し、配信スイッチャーに届ける 	<ul style="list-style-type: none"> • 音響設備の準備（マイク、ミキサーなど） • 各音量確認、調整しながら配信スイッチャーにつなげる
カメラマン	<ul style="list-style-type: none"> • 要望された映像を配信スイッチャーに届ける 	<ul style="list-style-type: none"> • カメラ、バッテリー、ライトなどの準備 • 指定解像度で配信スイッチャーにつなげる • ピント、画角を確認、調整しながら撮影する
テロップパー	<ul style="list-style-type: none"> • テロップを作成し、シーンに合うテロップを配信スイッチャーに届ける 	<ul style="list-style-type: none"> • テロップ準備（ツール使うならツールの準備） • 指定解像度で配信スイッチャーにつなげる • 適切にテロップを出す
資料操作	<ul style="list-style-type: none"> • （セミナーなど）資料を操作する 	<ul style="list-style-type: none"> • 資料の確認 • 話に合わせてページ送りやレーザーポイント操作
アシスタント	<ul style="list-style-type: none"> • カンパだし、照明調整、演者のエスコートなど 	<ul style="list-style-type: none"> • 指示に合わせて対応

- 配信本番に向けての準備を行なう
- 予定した配信が現状の設備や役割でできるのかを裏方チームで確認する

打合せ

机上検討

ロケハン

テクリ八

リハーサル

本番

> 手順

- 役割を書き出しましょう
- 役割分担を決めましょう
- 意識合わせを行ないましょう
- 各シーンを順に見てみましょう
- ダメだったところを変えていきましょう

> 各リハーサルでは

- 配信される映像や音声を配信PFを通して確認しましょう

- 配信本番を想定して行なう
- 各シーンの切り替え、動線の動きなどを本番を想定して行なう

打合せ

机上検討

ロケハン

テクリハ

リハーサル

本番

➤ 手順

- 各シーンを順に見てみましょう
- 時間も考えて実施しましょう
- ダメだったところを変えていきましょう

- 本番ではリハーサル以上のことはできないため、準備が大切である
- 本番の日は、準備～簡単なリハーサル～配信～撤収が一連の流れであり、長時間拘束となる

打合せ

机上検討

ロケハン

テクリハ

リハーサル

本番

手順

- 意識合わせをする
- 機器を組み立てる
- 簡単なリハーサルをする
- 最終チェックをする
 - 各シーンの映像や音声は問題ないか？
 - 配信PF上にアップロードされているか？
- 落ち着いて配信をする
- 配信終了後の撤収時には物品整理をしっかりとる（特に付属物品をなくしやすい）

- ✓ この項目は配信本番の日となります
- ✓ 講習会で実施した機器がそのまま置けるという環境は滅多にありません
- ✓ （実際にみなさまで配信される場合）配信開始までに時間がかかることも考慮して集合時間なども決めるようにしてください
- ✓ 撤収時は時間をかけて慎重に行なうようにしてください（1つ1つの物品を確認）